

# 造影 CT 検査に関する問診書及び説明と同意書 (病院控え)

私は、患者様に対して、病名及び検査・処置・手術等の必要性、危険性、または合併症などについて以下のように説明しました。

説明内容：

- 1, CT 検査を受ける前の注意事項、2, 造影剤検査の副作用について

問診内容：

- 1, 今まで造影剤（点滴、注射）を用いた検査を受けたことがありますか？  
 なし  あり：CT 検査、腎臓検査、胆嚢検査、血管造影、MRI 検査
- 2, その時副作用はありましたか？  
 なし  あり：かゆみ、発疹、発赤、嘔吐、頭痛、その他（ ）
- 3, 今までに喘息（ぜんそく）と言われたことがありますか？  
 なし  あり：現在治療中、過去に言われたが現在は治療していない
- 4, 腎臓の働きが悪い（腎不全など）と言われたことがありますか？  
 なし  あり
- 5, 甲状腺疾患がありますか？  
 なし  あり：甲状腺機能亢進症、甲状腺機能低下症、甲状腺腫、その他（ ）
- 6, 糖尿病の薬を飲んでいますか？  
 いいえ  はい（ある場合、わかれば薬剤名： ）
- 7, 今までに薬でアレルギー症状が出たことがありますか？  
 なし  あり：薬剤名（ ）
- 8, 女性の方にお聞きします。現在妊娠中、または妊娠の可能性がありますか？  
 なし  あり  わからない

\_\_\_\_\_  
担当医師名

\_\_\_\_\_  
同席者名

私は担当医師より、検査・処置・手術・その他の必要性に加え、危険性・合併症及び医学上の立場から、緊急に処置の変更や追加が必要な場合等の説明を受け、理解しました。

- その上で、説明を受けた検査・処置・手術に対し**同意**します。  
 その上で、説明を受けた検査・処置・手術に対し**同意**しません。

太田記念病院長

平成 年 月 日

患者本人

\*親 族 患者との続柄（ ）

住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

印 \_\_\_\_\_

\*立会人 患者との続柄（ ）

住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

印 \_\_\_\_\_

◆患者様の検査等（処置・手術・その他）にあたっては、御家族（親族）の方がそのことを十分に理解されていることが望ましいので、上記の署名をお願いします。

◆患者様の容態により、御本人からの了承を得ることが困難な場合、親族及び立会人の了解署名をもってこれに代えさせていただきます。また、患者様が未成年の場合は、法定代理人である親権者として。

# 造影 CT 検査に関する問診書及び説明と同意書 【患者様控え】

私は、患者様に対して、病名及び検査・処置・手術等の必要性、危険性、または合併症などについて以下のように説明しました。

検査予約日：

**(検査予約の 15 分前までに放射線科受付 (G) をすませてください)**

説明内容：

CT 検査では X 線による断層検査です。放射線の被ばくがありますが、低線量であり、通常の検査で人体、胎児に重篤な障害がでることはありません。

## 1, CT 検査を受ける前の注意事項

- 造影剤を使用する場合の午前の検査では、朝から絶食のうえご来院ください。
  - 造影剤を使用する場合の午後の検査では、朝食は軽く、昼は絶食としてください。
- 注) ただし、糖尿病の血糖コントロールを必要としている患者様は、飴類などで糖分を摂取していただいても差し支えありません。
- 造影剤の副作用防止の為、検査前に十分水分を取って下さい。ただし乳製品の飲用はなさないでください。
  - 服薬中の薬は主治医の指示がないかぎり、普通どおりに服用してください。
  - ICD・CRTD 手帳をお持ちの患者様は、担当技師にお知らせください。

## 2, 造影剤検査の副作用について

造影剤は、病気の存在診断や質的診断を正確に行なうための検査薬です。造影剤を使用しなくても CT 検査は行えますが、部位によっては、病気が見落とされる率が高くなります。造影剤は安全な薬ですがまれに副作用が起こることがあります。副作用の種類はつぎのようなものです。

(1) 軽い副作用：吐き気、動悸、頭痛、かゆみ、発疹などで基本的に治療は必要としません。

副作用の起こる確率は 5% 以下です。

(2) 重い副作用：呼吸困難、意識障害、血圧低下などです。このような副作用では通常治療が必要で、後遺症が残る可能性があり、時に入院、手術が必要となることもあります。

このような副作用の起こる確率は 0.1% です。

(3) 病状、体質によっては、0.0005 - 0.001% に割合で死亡する場合があります。

(4) 遅発性副作用：検査数日後にも吐き気、嘔吐、じんましん等が生じることがあります。

(5) 副作用とはことなりますが、造影剤を注射するときには体が熱くなることがあります。これは造影剤注入の刺激であり、心配ありません。また、勢いよく造影剤を注入するため、血管外に造影剤が漏れることがあります。この場合は、注入した部位がはれて痛みを伴うことがあります。時間がたてば吸収されるので心配ありません。漏れた量が非常に多い場合には別の処理が必要となりますが、非常に稀です。

当院では、患者様に安全に検査を受けていただけるよう、万全の体制を整えています。不安に感じることや、変だと思われることがあれば、検査の前・後にかかわらずご相談下さい。また、予約時刻に遅れないようにお越し下さい。予約時刻に遅れると検査が出来ない事があります。そのため、遅れる場合は早めにご連絡ください。なお、急患がいる場合は、予約患者より急患を優先して検査を行うことがありますので、ご理解とご協力をお願いします。

担当医師名 \_\_\_\_\_

同席者名 \_\_\_\_\_